中学歴史プリント（基礎確認）
室町時代 No.13

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？
① 大阪府　② 京都府　③ 福岡県　④ 神奈川県

2 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？
① 龍安寺石庭　② 大徳寺方丈　③ 慈照寺銀閣　④ 鹿苑寺金閣

3 室町時代に、幕府が許可を与えた商船が中国の明と行った貿易を何という？
① 朱印船貿易　② 遣唐使　③ 北前船貿易　④ 勘合貿易

4 1428年に近江国で起こり、馬借らが蜂起した民衆とともに幕府へ徳政を求めた一揆を何という？
① 山城国一揆　② 正長の土一揆　③ 播磨の土一揆　④ 加賀の一向一揆

5 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
① 寄合　② 土倉　③ 惣　④ 座

6 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
① 享徳の乱　② 観応の擾乱　③ 応仁の乱　④ 文明の乱

7 守護大名を倒し、約100年間にわたって民衆による自治が行われた現在の石川県にあたる地域はどこか？
① 大和国　② 伊賀国　③ 山城国　④ 加賀国

8 室町時代、農民たちが「寄合」を通じて村の運営を独自に行うようになった村の組織を何というか？
① 惣村　② 年貢　③ 寄合　④ 検地

9 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？
① 伊勢国　② 山城国　③ 大和国　④ 近江国

10 鎌倉幕府の滅亡後、後醍醐天皇が始めた天皇中心の政治を何というか？
① 建武の新政　② 寛政の改革　③ 天保の改革　④ 明治維新

11 室町時代、銀閣が建立された頃に京都を主戦場として起こっていた大規模な内乱を何という？
① 元寇　② 応仁の乱　③ 明応の政変　④ 観応の擾乱

12 室町時代、京都に慈照寺銀閣を建てて、簡素で気品ある文化の発展を支えた将軍は誰？
① 足利尊氏　② 足利義満　③ 足利義政　④ 足利義教

13 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
① 一揆　② 下剋上　③ 一門　④ 落胤

14 室町時代、堺や博多などが大きく発展するきっかけとなった、明との間で行われた貿易を何という？
① 南蛮貿易　② 日宋貿易　③ 朱印船貿易　④ 日明貿易

15 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけとなった出来事は？
① 享徳の乱　② 観応の擾乱　③ 応仁の乱　④ 文明の乱

16 室町幕府が、明との貿易船を正式なものと証明するために使用した札を何という？
① 勘合　② 印章　③ 符節　④ 公験

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「室町時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.13 室町時代

言えた　／16

① **隠す**
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② **言う**
解説を読んで、用語を口に出す

③ **印を付ける**
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	堺は大阪湾に面した港町であり、その立地の良さを活かして海外との交易で巨大な富を蓄積しました。	1 大阪府	□
2	慈照寺銀閣は、北山文化の華やかな金閣とは対照的に、簡素で落ち着いた美しさが特徴です。	3 慈照寺銀閣	□
3	足利義満が明の皇帝と交渉し、正式な貿易が始まりました。	4 勘合貿易	□
4	この一揆は、近江国の馬借が先導したとされ、土倉や酒屋を襲って借金の証文を破り捨てました。	2 正長の土一揆	□
5	「土倉（どそう）」は、もともと商品を保管する倉庫を指していましたが、預かった商品を担保にして金を貸す質屋のような役割を持つようになりました。	2 土倉	□
6	約11年間にわたって京都の市街地が戦場となり、寺院や屋敷が焼き払われました。	3 応仁の乱	□
7	加賀国では、一向一揆が勢力を拡大し、ついに守護大名を追放することに成功しました。	4 加賀国	□
8	惣村は、村人が共同で地主や守護大名に対抗するための組織でした。	1 惣村	□
9	1428年に近江国（現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。	4 近江国	□
10	後醍醐天皇は、天皇中心の政治を行うために、公家を重用し武士の意見を十分に聞き入れない政策を行いました。	1 建武の新政	□
11	1467年に始まったこの戦いは、全国の守護大名が東軍・西軍に分かれて戦ったため、日本全土に広がりました。	2 応仁の乱	□
12	足利義政は京都の東山に山荘を構え、茶の湯や華道、連歌などの文化的な活動を奨励しました。	3 足利義政	□
13	「下剋上」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。	2 下剋上	□
14	日明貿易は、当時の日本にとって中国の文物を輸入する重要な手段でした。	4 日明貿易	□
15	8代将軍足利義政の後継者争いに、有力な大名家である細川氏と山名氏の対立が絡み、京都を中心に約11年間も続いた大乱です。	3 応仁の乱	□
16	「勘合」は、明が日本の貿易船に与えた割り印のある証票で、明が保管する底簿と照合されました。	1 勘合	□

言えなかった用語ノート